

とちぎ Prefectural Newsletter of Tochigi

県民だより 2 月号

2010

VOL.224

編集・発行 栃木県広報課 平成22年2月15日発行

目次 CONTENTS

- 2面 地方分権改革
- 3面 県からのお知らせ・とちぎのプロスポーツ
- 4面 吹き竹・県政トピックス・文化情報 ほか

〒320-8501 宇都宮市堀田1-1-20
TEL 028-623-2192 FAX 028-623-2160
栃木県のホームページ <http://www.pref.tochigi.lg.jp/>



足利市立葉鹿小の児童が「地球と人にやさしい「エコとちぎ」づくり県民宣言」を発表／とちぎ環境県民大会 昨年12月5日

地球と人にやさしい 「エコとちぎ」づくり

今、私たちは地球温暖化という大きな問題に直面しています。このような中、県では県民の皆さんや団体、事業者、行政などが力を合わせ、県民総ぐるみで地球温暖化などの環境問題に立ち向かい、行動するための道筋を示すものとして、昨年十一月、「とちぎ環境立県戦略」を策定しました。

目指す十年後の「エコとちぎ」

戦略では、十年後の目指す社会の姿として、「地球と人にやさしい「エコとちぎ」」を掲げています。

「エコとちぎ」は、清らかな水や緑の恵みの中で多様な生き物が共生し、その中で人々が環境に配慮した暮らしを楽しみ、太陽光や水、森林などの地域資源を技術や産業に活かし、成長・発展を続けているイメージです。

「エコとちぎ」を動かす三つの力



「エコとちぎ」実現のため、県の特性である県民・自然・産業の三つの力を最大限に活かしていきます。

「エコとちぎ」実現のための取り組み

戦略では、三つの力を活用した先導的な取り組みとして八つのリーディングプロジェクトを掲げ、重点的に推進していきます。

1 エコな人づくり

- 学校や家庭、地域などにおける環境学習の推進
- エコな暮らしプロジェクトの推進
- エコ通勤・エコオフィス活動の促進
- 通勤手段をマイカーから公共交通、自転車徒歩等へ転換する「エコ通勤」
- 事務室等の一斉消灯を行う「ライトダウンデー」
- パークアンドバスライドの推進

2 エコな暮らしプロジェクト

- エコ技術・エコ産業づくりプロジェクト
- 環境関連の技術・産業の振興
- 事業者の環境保全への取組の促進
- 県内で生産された農産物の利用拡大
- とちぎ材住宅の普及促進
- 一定割合以上の県産出材を使用して住宅を新築する方への助成

3 エコ技術・エコ産業づくり

- エコカー普及促進プロジェクト
- 電気自動車などの次世代自動車導入の促進

4 エコカー普及促進

- 「とちぎサンシャイン」プロジェクト
- 太陽光発電システムの普及拡大
- 太陽光発電システム導入に対する融資
- 高効率給湯器とセットにした一般住宅用太陽光発電システムの導入に対する助成

5 「とちぎサンシャイン」

- 「とちぎの水・バイオマス」活用プロジェクト
- マイクロ水力発電施設の設定推進
- バイオマスエネルギーの利活用（バイオマス・再生可能な生物由来の有機性資源のこと。家畜排せつ物、製材残材や間伐材、食品廃棄物など）

6 「とちぎの水・バイオマス」

- 7元気な森づくりプロジェクト
- 「とちぎの元気な森づくり県民税」を活用した県民協働による森づくりの推進。企業などとの協働による森づくりの推進

7 元気な森づくり

- 8とちぎカーボンオフセットプロジェクト
- 森林資源を活用したカーボンオフセットの推進など（カーボンオフセット：温室効果ガスの排出削減努力を行うても削減困難な排出量について他の場所での排出削減・吸収量でその全部または一部を埋め合わせすること）
- プラス・ワン
- 「二百万県民一人一本」木を植えて育てよう運動
- 家庭や学校、地域、職場

8 とちぎカーボンオフセット

- 環境への感謝の心から具体的な行動へ
- つなげる 今を生きるわたしたちから未来の子どもたちへ
- ひろげる 地域からとちぎへ とちぎから全国へ



2月1日に県庁の公用車として、電気自動車1台と急速充電器を導入しました



森づくり活動「森の学校」での間伐体験

お買い物の際には、マイバッグを！
～レジ袋削減に取り組んでいます～

ゴミの減量化・地球温暖化防止のため、事業者、消費者団体、市町、県の4者協定により、下記の協力店でレジ袋無料配布の中止をすすめています。

協力事業者(2月1日現在)

エコス、カスミ、さかいりョッパーズ、塩原屋、シティーマーケットうおまつ、シンユーストア、とちぎコープ、栃木県職員生活協同組合、パワーマート、プラッツおおひら、三樹屋、那珂川町の小売事業者(あらい、エレガンスやしろ、おたま小川店、学遊舎、金子商店、菊屋酒店、くまだ呉服店、小島文具店、小松屋商店、佐藤こめや、佐藤精肉店、スポーツ&シューズショップフクダ、住吉屋、高砂屋商店、滝田商店、チーエス電気、肉の薄井、日進堂菓子店、日進堂本店、益子肥料店、ますや、和泉屋、わたや製菓、たいらや(4月1日から)

※協力いただける事業者を引き続き募集しています。

■県地球温暖化対策課 ☎028-623-3186

「地球からとちぎを元気に」

戦略では、県民総ぐるみで地球温暖化対策に取り組むための行動指針を三つのキーワードで示しています。

- はじめる 環境への感謝の心から具体的な行動へ
- つなげる 今を生きるわたしたちから未来の子どもたちへ
- ひろげる 地域からとちぎへ とちぎから全国へ

これからは、便利さやもの豊かさを求めてきた暮らし、社会のあり方を、多少不便でも環境にやさしいものに変えていくことが大切です。

恵み豊かなふるさとを環境を将来に引き継いでいくため、私たち一人ひとりが誇りをもってエコに取り組み、「とちぎ」から地球を元気にしていきましょう。

個性豊かで活力に満ちた 地域社会の実現のために

住民に身近な行政はできるだけ地方に任せて、市町村や都道府県が地域の実情に応じて自主的かつ自立的に行うことができるようにするため、「地方分権改革」が進められています。

なぜ地方分権改革が必要か？

人口減少や少子高齢化など社会構造の大きな変化、近年の経済財政状況の急激な悪化、国民の行政ニーズの多様化・複雑化などにより、全国一律や縦割りといった中央集権型の行政では対応しきれなくなっています。

国と地方の役割分担を見直し、住民に身近な行政はできるだけ地方に任せる、市町村や都道府県が地域の実情に応じて自らの判断と



「地方分権改革推進」栃木県大会(平成20年7月)

第一期地方分権改革

●第一期改革(平成七)

第一次改革は、平成七年五月に制定された地方分権推進法に基づいて進められました。この改革では、地方

責任により行政を行う、そのために地方分権改革が進められています。

この改革が進むことにより、福祉やまちづくりなどの身近な行政に、地域や住民の意見がより一層反映されやすくなります。

自治事務

地方が処理する事務のうち、法定受託事務を除いたもの

地方が処理する事務のうち、国が本来果たすべき役割のもので、国が適正な処理を特に確保する必要のあるもの(旅券発行・戸籍事務など)

三位一体の改革(平成十六)

国と地方の税財源の改革として、国から地方への税源移譲と国庫補助負担金の廃止・縮減が行われました。しかし、国庫補助負担金の補助率等の引き下げがほとんどであったため、国の関与は

残ったままとなり、併せて、地方交付税が大幅に削減されたため、地方財政は悪化し、地方にとって厳しい改革となりました。

第二期地方分権改革(平成十八)

第二期改革は、これまでの改革で積み残しとなった課題を解決し、地方の自主的かつ自立的な行政運営を確立するために進められました。

平成十八年十二月に地方分権改革推進法が制定された後、内閣府に設置された地方分権改革推進委員会において審議が進められ、国の関与(義務付け・枠付け)の見直し、基礎自治体(市町村)への権限移譲、国出先機関の見直し、地方税財政改革など、これまでに四次にわたる勧告が行われました。

政府は、これらの勧告を踏まえ、改革の第一弾として、「義務付け・枠付けの見直しの一部」と「国と地方の協議の場の法制化」を盛り込んだ「地方分権改革推進計画」を昨年十二月に閣議決定しました。計画に沿った関係法案が今年通常国会に上程される見込みです。

県の取り組み

県では、第二期改革に適切に対応していくため、平成十九年五月に庁内横断的な検討委員会を設置するとともに、翌二十年六月には、「栃木県における地方分権改革推進の基本的な考え方」を策定するなど改革の推進体制を整備しました。

また、同年七月には、本県の地方六団体による「地方分権改革推進」栃木県大会を開催し、改革推進をアピールしました。

このほか、県内市町と連携して改革に対応していくため、同年八月、合同による検討委員会を設置し、昨年四月には、地方分権改革推進委員会が勧告した「基礎自治体への権限移譲」への対応に関する基本方針を策定して、移譲に向けた準備を進めてきました。

今後の改革

政府は、新たな「地域主権」の確立に向けた改革に取り組み、昨年十一月、首相を議長とする「地域主

地方分権改革について中村祐司さん(宇都宮大学国際学部教授)にお話を伺いました

地方分権改革は、今転換期をむかえています。現政権は、国と地方の協議の場の法制化など、これまでの改革でできなかった事柄に取り組もうとしています。私たち住民も、これまでのようにすべてを役所に任せておくのではなく、その地域に住む住民が主役となってさまざまな地域の問題に積極的に関わっていくという姿勢が必要となっています。地方分権改革は、国と地方自治体との間の事務や財源の取り合いの問題ではなく、まさに私たちの身近な地域をどうしたらもっと良くしていけるのかという問題です。

幸い栃木県には、誠実な県民性、豊かな自然や優れた文化・歴史、バランス良く発達した産業など底力があります。一人ひとりが自信を持って地域に関わっていけば、日本一暮らしやすい県になれるものと確信しています。



中村教授

地方分権改革の主な経緯等

年	月	経緯
平成5	6	地方分権の推進に関する決議(衆参両院)
7	5	地方分権推進法成立
7	7	地方分権推進委員会発足(内閣府)
9・8	5	地方分権推進計画閣議決定
10	5	第二次地方分権推進計画閣議決定
11	3	地方分権一括法成立
12	4	地方分権一括法施行
13	6	地方分権推進委員会最終報告
18・16	12	三位一体の改革
18	12	地方分権改革推進法成立
19	3	地方分権改革推進委員会発足(内閣府)
19	5	地方分権改革推進検討委員会発足(庁内)
20	6	(県)「栃木県における地方分権改革推進の基本的な考え方」策定
20	7	(県)「地方分権改革推進」栃木県大会開催
20	8	(県)地方分権改革検討委員会発足(県市町)
21	4	(県)「第二期地方分権改革における県から市町村への権限移譲に関する基本方針」策定
21	11	地域主権戦略会議発足(内閣府)
21	12	地方分権改革推進計画閣議決定
22	1	(県)「地方分権・地方自治フォーラム」開催(於那須烏山市)

地方分権改革推進委員会 第1次～第4次勧告

地方分権推進委員会 第1次～第5次勧告

【問合せ】県総合政策課 ☎028-6263-2200

身体障害者用駐車場
身体障害者用トイレ
オストメイト対応トイレ

1時30分～・矢板県税事務所(☎0287-43-2171)

募集・試験

「とちぎネットアンケート」協力者募集

●県ホームページから、県政に関するアンケートにご協力いただける方を募集します●対象 県内在住の16歳以上の方で議会議員、国・県職員(教員を除く)でない方●応募方法 県ホームページ(http://www.pref.tochigi.lg.jp/pref/kouhou/boshuu/anke.html)から登録を■県広報課☎028-623-2158

地球温暖化防止活動推進員の募集

●県内各地で温暖化防止活動に率先して取り組んでいただく方を募集します●応募資格 県内在住の20歳以上の方●申込締切 2/26(金)■県地球温暖化対策課☎028-623-3187

平成22年度栃木県食品衛生監視指導計画案へのご意見を募集

●食品衛生監視指導の実施に関する計画案についてご意見をお寄せください●募集締切 3/3(水)■県生活衛生課☎028-623-3109

県ホームページバナー広告募集

●県ホームページのトップページに掲載するバナー広告を募集します●広告掲載期間 4～9月●広告料 5万円/月(1枠)■県広報課☎028-623-2164

県立高等学校定時制課程「3年次編入学」生徒募集

●対象 資格取得、専門知識・技能の習得を目指す方●出願資格 高等学校卒業または同等以上の学力を有する方●宇都宮工業・工業技術科●募集期間 3/12(金)～16(火)●募集人員 コースごと若干名●選考日 3/18(木)■☎028-633-0451
●宇都宮商業・経理コース●募集期間 3/10(水)～12(金)●募集人員 20名程度●選考日 3/26(金)■☎028-622-0488
●足利工業・工業技術科●募集期間 3/12(金)～16(火)●募集人員 20名程度●選考日 3/18(木)■☎0284-21-1318

内閣府の「青年国際交流事業」参加青年募集

●募集内容 国際青年育成交流(9月)、日本・中国青年親善交流(9月)、日本・韓国青年親善交流(9月)、青年社会活動コアリダー育成プログラム(10月)、東南アジア青年の船(10～12月)、世界青年の船(平成23年1～3月)●対象 18～30歳の方●募集締切 3/26(金)■県青少年男女共同参画課☎028-623-3076

特定優良賃貸住宅・高齢者向け優良賃貸住宅の入居者募集

●【特定優良(収入制限あり)】宇都宮市・足利市・佐野市・小山市・大田原市の23団地●【高齢者向け(60歳以上)】宇都宮市・足利市・小山市・真岡市・那須塩原市の7団地●空き状況は電話でお問い合わせを■栃木県住宅供給公社☎028-622-0461

県南高等看護専門学校看護実習指導員募集

●対象 看護師の資格を持ち3年以上実務経験のある方●募集人員 1名■同校☎0282-27-7888

修学資金(医学生)の貸与者募集

●貸与金額 入学金上限100万円、授業料等月額25万円(年300万円)●募集締切 4/16(金)●初期臨床研修を県内で実施して、産科医または小児科医として、県の指定する公的病院などに貸与年数の1.5倍の期間勤務すると修学資金の返還が免除されます■県医事厚生課☎028-623-3084

足利佐野めめん街道

「麺にまつわる写真」募集

●昔なつかしい屋台の写真や麺を題材に足利市・佐野市・栃木市出流町で撮影されたほのぼのとした写真を募集します●応募方法 写真に応募票を貼り付け郵送などで●応募締切 3/15(月)消印有効●入賞者には賞品を贈呈■県安足農業振興事務所☎0283-22-2355

催し・講座

県立図書館の催し

◎子どもの本のつどい
●2/27(土)・3/6(土)●午後2時30分～3時●絵本などの読み聞かせ
◎クラシック・ライブ・コンサート
●3/7(日)午後2時～3時30分「フルートとピアノのコンサート」■同館☎028-622-5112

出張創業相談会

●①2/27(土)・とちぎ求職者総合支援センター(宇都宮市)②3/3(水)・ベルモール(宇都宮市)※いずれも午前10時30分～午後4時●企業相談のプロが創業・起業に関する相談を承ります●当日直接会場へ■栃木県産業振興センター☎028-670-2601

土壌汚染対策法改正説明会

●①2/24(水)・真岡市公民館二宮分館(旧二宮町役場)②3/1(月)・県安足健康福祉センター(足利市)③3/3(水)・大田原市ふれあいの丘④3/5(金)・栃木市国府地区公民館⑤3/8(月)・鹿沼市民文化センター⑥3/10(水)・県総合教育センター(宇都宮市)●開催日前日までにお申し込みを■県環境保全課☎028-623-3191

栃木こころの絵画・書道展

●2/24(水)・25(木)●午前9時30分～午後6時(25日は午後4時まで)●県総合文化センター(宇都宮市)●精神障害者の方たちが作った絵画・書道の展示など●当日直接会場へ■県障害福祉課☎028-623-3093

地デジ共聴施設改修促進説明会

●①3/2(火)・小山市立生涯学習センター②3/3(水)・県総合文化センター(宇都宮市)●いずれも午前10時30分～と午後2時●地デジ視聴のための集合住宅共同アンテナ施設の改修等について説明●定員 ①先着84名②先着70名●当日直接会場へ■関東総合通信局☎03-6238-1721

木造住宅設計講習会

●3/5(金)午後1時30分～4時●県教育会館(宇都宮市)●木材の特性、および耐震構造や工法など●対象 建築士・設計士など●定員 100名■栃木県木材需要拡大協議会☎028-652-3687

県議会議事堂ホールコンサート

●2/18(木)午前10時～10時30分●県議会議事堂1階●出演者 コール・キルシエ、栃木県交響楽団●当日直接会場へ■県議会事務局☎028-623-3753

自殺対策フォーラム

●3/6(土)午後2時～4時15分●県教育会館(宇都宮市)●東京自殺防止センター西原由記子さんの講演会「いのちのはつながりの中で支えられる」●当日直接会場へ■県障害福祉課☎028-623-3093

医療安全講習会

●3/10(水)午後2時～4時30分●県総合文化センター(宇都宮市)●国立国語研究所の田中牧郎さん、東京海上日動メディカルサービスの山内桂子さんの講演●当日直接会場へ■県医事厚生課☎028-623-3084

栃木県臨床研修病院

合同セミナー

●3/7(日)●県庁昭和館●県内の臨床研修病院等が研修プログラムなどを紹介や説明、個別相談●申込締切 3/5(金)■県医事厚生課☎028-623-3145

「地球温暖化対策と住まいの省エネルギー」講習会

●3/17(水)午後2時～4時●県総合文化センター(宇都宮市)●東京大学大学院教授の坂本雄三さんの講演●参加無料●定員 先着100名■県住宅課☎028-623-2483

とちぎ健康づくりセンターの講座

◎シェイプアップ講座～効果的に脂肪を燃やしましょう～(全2回)●3/4(木)・18(木)●午前10時30分～正午●受講料 2,000円(2回セット料金)●定員 先着20名●施設利用カードをお持ちの方は受講料1,000円引き■同センター(宇都宮市)☎028-623-5566

栃木いのちの電話(宇都宮センター)相談員養成講座

●5/8～H24/3/31※水曜午後6時30分～8時30分(全52回)●とちぎ福祉プラザ(宇都宮市)●定員 40名●申込締切 3/15(月)■栃木いのちの電話☎028-622-7970

案内

県動物愛護指導センターからのお知らせ

◎子犬の譲渡会事前講習会●3/7(日)午後2時～●犬の習性や飼い方などの講習会●参加無料●事前に電話でお申し込みを●子犬の譲渡会●3/9(火)午後1時～●事前講習会の受講が必要です●申込締切 3/6(土)◎子犬のしつけ方教室(パピートレーニングクラス・レベル1)●①3/14(日)午後2時～②3/21(日)午後2時～●対象 3月に同センターから子犬を譲り受けた方(一般の方の見学は自由)※レベル2同時開催■同センター(宇都宮市)☎028-684-5458

電話加入権の公売のお知らせ

●3/3(水)午前10時～・宇都宮県税事務所(☎028-626-3033)●3/8(月)午後

「消費者ホットライン」スタート

●悪質商法など消費生活におけるトラブルの際に、全国共通の電話番号から身近な相談窓口につながる「消費者ホットライン」☎0570-064-370守ろうよ、みんなを!がスタートしました■県暮らし安全安心課☎028-623-2135

肝臓機能障害による身体障害者手帳の交付申請の受け付けが始まりました

●対象 認定基準に該当する肝臓機能障害のある方や肝臓移植を受け抗免疫療法を行っている方●詳しくは市町の障害福祉担当課またはとちぎリハビリテーションセンター☎028-623-7010

とちぎ難病相談支援センター医療相談

●【免疫系疾患】2/19(金)●【視覚系疾患】2/26(金)●とちぎリハビリテーションセンター(宇都宮市)●相談無料●定員 各先着6名●当日までに電話で予約を■同センター☎028-623-6113

献血にご協力を

●英国滞在歴に関する輸血制限が緩和され、1980年から1996年の英国滞在歴が30日以下の方であれば、献血にご協力いただけるようになりました●400ml献血と成分献血にご協力ください■県薬務課☎028-623-3119

確定申告はお早めに

●所得税の申告・納付は3/15(月)、個人事業者の消費税および地方消費税の申告・納付は3/31(水)までです■最寄りの税務署☎028-621-2151(宇都宮)、☎0284-41-3151(足利)、☎0282-22-0885(栃木)、☎0283-22-4366(佐野)、☎0289-64-2151(鹿沼)、☎0285-82-2115(真岡)、☎0287-22-3115(大田原)、☎028-682-3311(氏家)

栃木県と群馬県の広報番組が相互に放送されています

●栃木県広報番組

とちぎブランド情報番組
栃木きらめき
とちぎテレビ
毎週月曜 19:15～19:30
(再)木曜 20:30～20:45

栃木県のさまざまな魅力を毎回楽しく紹介します

●群馬県広報番組

とちぎテレビ
第1・第3日曜
7:30～8:00



平成19年にチーム設立。同年JBL2(日本バスケットボール2部)で優勝。平成20年には、トップリーグのJBLへ昇格しました。

リンク栃木ブレックスは、選手たちが子どもたちに元気とやる気を与える「キッズモチベーションプロジェクト」の実施や選手が「一日警察署長」になるなど、積極的に社会貢献活動を行っています。

◎試合日程(県内会場のみ)

①2/20(土)・21(日)●会場 フォレストアリーナ鹿沼総合体育館②3/6(土)・7(日)●会場 ブレックスアリーナ宇都宮(宇都宮市体育館)

吹き竹

～2月1日からレジ袋有料化～

昨年11月に策定した「とちぎ環境立県戦略」に基づいて、レジ袋削減のための県民運動がスタートした。「レジ袋削減に関する協定」への参加事業者は、34事業者71店舗(4月1日からは35事業者86店舗)となった。参加事業者は1面右下に記載のとおり。

地球温暖化など環境問題への対応は待ったなしの状況だ。この問題の解決に意欲的姿勢をお持ちの事業者の皆様とともに、この取り組みの輪を大きく広げたい。

ある参加事業者から「大きなことでなくても、コツコツとみんなでできることを今考え、行動に移す時である」とのコメントをいただいた。ご英断に心から感謝申し上げたい。

県民の皆様、買い物の際には必ずマイバッグを持参しましょう!「地球と人にやさしい“エコとちぎ”づくり」のため、できることから行動をお願いします。

県民総ぐるみで運動に取り組み、豊かで安らぎに満ちたふるさと“とちぎ”の環境を次の世代に引き継いでいきたいと思います。

栃木県知事 福田富一



式では、ドクターヘリの内部を公開しました



クイズの正解者にはとちぎの特産品をプレゼントしました

一月二十日、獨協医科大学病院で「栃木県ドクターヘリ運航開始式」が行われ、午後からドクターヘリの運航が始まりました。ドクターヘリは、消防機関からの要請で医師や看護師を乗せて出動し、二十分ほどは県内全域に到達できます。これにより、速やかな治療開始と医療機関への搬送が軽減が期待できます。

トピックス
1 ドクターヘリの運航開始

トピックス
2 東京でとちぎの魅力をPR

県政トピックス

県の出来事を紹介します



栃木県本庁舎からのお知らせ

- けんちょうde愛ふれあい直売所
●2/18(木)午前10時～午後3時 ●会場 本館1階県民ロビー、昭和館前庭 ●テーマ「いちごフェア」
- マロニエ県庁コンサート
●2/24(水)午後0時10分～50分 ●会場 本館1階県民ロビー ●出演者 ロス・キーマ・アミーゴス ●内容 アンデスの民族楽器と尺八の演奏
- 次回の閉館日 5/22(土)

ご意見募集!

ご意見をいただいた方の中から抽選でとちぎ観光いちご園入園無料券を3名の方に差し上げます。はがきに、住所・氏名・年齢・ご意見を記入の上、次のあて先までお送りください。[締切:2/26(金)必着]

〒320-8501 県広報課「とちぎ県民だより」係

1月号の「クロスワードクイズ」の答えは、

レモン でした。

応募総数1,695通。当選者の発表は発送をもってかえさせていただきます。ご応募ありがとうございました。

文化情報

県立美術館

☎028-621-3566 ●月曜日(祝日の場合は翌日)
◎魅力再発見!ニッポンの油絵 ●3/22(月・祝)まで ●当館の所蔵する油絵、62点を6部のテーマによって展示し、近現代の歩みをご覧ください◎
◎同時開催:三沢厚彦アニマルズ in TOCHIGI ●現在活躍中の彫刻家による動物彫刻35点と水彩作品などを展示します



県立博物館

☎028-634-1311 ●月曜日(祝日の場合は翌日)
◎テーマ展「トウキョウサンショウウオ」4/11(日)まで ●「おじいさんやおばあさんの子どものころの暮らし」4/4(日)まで ●「縄文時代のまつりと道具」4/4(日)まで ●「小泉斐の小宇宙」2/20(土)～4/4(日) ◎講座「小泉斐の世界」2/20(土) ※要電話予約 ◎体験学習「まゆ玉人形をつくろう」2/28(日) ※当日直接会場へ ◎活動・研究発表会「集まれ自然大好き」2/28(日) ※当日直接会場へ ●詳しくは博物館へ

自然とふれあう

県民の森「森の集い」

◎もうすぐ春です!芽吹きも間近～冬芽の観察 ●3/3(水)午前9時30分～正午 ●県民の森をハイキングしながら樹木の冬芽や木肌を観察 ●定員 先着25名
■同管理事務所(矢板市) ☎0287-43-0479

とちぎ「森の楽校」

◎植樹活動参加者募集 ●①3/13(土)午前9時30分～午後2時30分・みんなの森づくり②3/20(土)午後1時30分～4時・トラックの森づくり ●県民の森(矢板市)で広葉樹の植樹活動 ●参加無料 ●定員 各日先着50名
■栃木県緑化推進委員会 ☎028-643-6801

芳賀青年の家

◎雨巻山登山 ●3/13(土)午前9時～午後3時 ●芳賀郡の最高峰、雨巻山を含む3山を縦走 ●対象 小学4

年生以上(小学生は保護者同伴) ●参加費 300円 ●定員 先着50名
■同青年の家(益子町) ☎0285-72-2273

とちぎ花センター

◎鑑賞大温室企画展示「魅惑の洋ラン展」 ●5/9(日)まで ●鑑賞大温室入館料が必要です(大人400円、子ども200円) ◎エッグポマダーを作ろう ●2/21(日)午後2時～ ●参加費 500円 ●事前に電話でお申し込みを ◎メッシュ折り紙教室 ●3/7(日)午後2時～ ●参加費 600円 ●事前に電話でお申し込みを
■同センター(岩舟町) ☎0282-55-5775



広告

しょく



シンボルマーク 笑みちゃん

みなさんのよい食のために
地元でとれたものを食べよう!

JAグループ栃木

JA 栃木中央会

〒320-9033 宇都宮市本町12番11号 TEL 028-626-2305

みんなの
よい食
プロジェクト

広告

助けあいの心から生まれた保障

県民共済

支持されている理由

保障一筋・健全経営

堅実な資産運用だから安心です。

1年定期・自動更新タイプの保障です。保障に徹した制度ですから、金利に左右される貯蓄部分はありませぬ。資産運用は株や土地などリスクの大きいものを避けて、国債や預金等で堅実に行っています。

全国の加入件数は
1,834万件
すべての共済事業の合計
(平成21年12月末現在)

大好評! イージーオーダー紳士服、ウェディングドレスレンタル等も取り扱っています。
*県民共済のご加入者(組合員)とご家族が対象です。未加入の方は、手続きのうえご利用いただけます。

栃木県民共済生活協同組合

資料請求はホームページからどうぞ。
栃木県民共済 検索

☎028(627)2030(代)

携帯電話からは
http://kyo-sai.jp/tochigi/

【受付時間】平日 9:00～17:00 〒321-0974 宇都宮市竹林町488-2 ☎028(627)2116

